

# れいわPRESS 第21号

奥田ふみよ参議院議員・  
本会議

この国に一番必要なのは、  
武器よりお米!

【令和の百姓一揆】

「令和の百姓一揆」実行委員会代表・菅野芳秀  
東京大学大学院・鈴木宣弘 特任教授  
大石あきこ・奥田ふみよ共同代表



# 奥田ふみよ 高市内閣のよ 代表質問 代演対する



2026年2月26日に行われた参議院本会議より、奥田ふみよ議員の9つの代表質問をここに抜粋。高市総理を追求した。

## 母親は戦争に行かせるために 子どもを産んだんじゃない

れいわ新選組、奥田ふみよ  
といえます。

れいわ新選組を代表して質  
問いたします。

今日も傍聴席には未来世代  
の子どもたちが来ています。  
そして、テレビや配信で見  
ている子どももたくさんいます。  
この子どもたちを守るのが政  
治です。

私は、去年の参院選で初め  
て国会議員になった、ピアノ  
の先生をしていた3人の子ど  
もの母親です。こういう普通  
の母親が国会議員にならなけ  
れば、市民感覚からずれた政  
治屋たちに丸投げしては、  
子どもを守ると言って子ども  
を殺す暴力政治がそう遠くな  
い将来に来るかもしれないと、  
危機感しかなくて議員になり  
ました。

それが、つい先日の衆院選  
でますます現実的になってき  
ました。

今、ここで市民感覚を持ち  
続ける議員たちが動かなか  
れば、今日傍聴席にいる、あ  
るいはテレビや配信で見てく  
れている未来世代の子どもた  
ち、あなたを戦争に巻き込  
ませてください。早く要職  
に起用しましたね。選対委員  
長に西村元経産相、組織運  
動本部長に松野元官房長官、こ

高市総理は、2022年8  
月14日、Xの投稿で、統一教  
会との関係について、選挙  
援なし、行事出席なし、金  
銭のやり取りなし、祝電も  
事務所が手配した記録はなし  
と明言。統一教会とは、先日、  
韓国で逮捕された指導者マ  
ムーンが度々、日本は滅ぶ  
しかないと言っているカル  
ト団体です。

先の衆院選中の報道で、統  
一教会の関連団体及び関係  
者から、計10万円がパー  
ティ券収入として高市事務  
所に入金されたと報じられ  
ました。1つ目の質問を総  
理に伺います。

統一教会の関連団体、その  
関係者のどちらか、あるいは  
その両方からパーティー券  
収入として高市事務所に  
入金があったことは事実か  
お答えください。事実でな  
い場合、その立証はどのよ  
うになさるのかもお示し  
ください。

ところで、今回の衆院選、  
裏金候補44人が出馬、うち  
42人が当選しました。早速  
要職に起用しましたね。選  
対委員長に西村元経産相、  
組織運動本部長に松野元  
官房長官、こ

の人事について、有村総務会長は衆院選で民意をいただいているとして裏金議員の起用に理解を求めたそうですが、裏金議員を許していいなんていう民意はございません。だって、選挙の争点にはしていませんでしたから。

裏金つて、稼いだ金を隠し、嘘の申告をすること、世間一般では「脱税」といいます。一般市民なら決して許されませんね。しかも、自民党は組織ぐるみでノウハウを共有していた。党の要職に起用された西村さん、なんと100万円、松野さんはなんと1051万円。

2つ目の質問を総理にお伺いいたします。

自民党が組織ぐるみで脱税を指示していたことについて、自民党総裁として具体的にどのような指示だったのか、説明してください。

そして、3つ目の質問ですが、総理も有村総務会長と同じく、本当に国民から裏金問題を許されたとも思っています。一つは、100万円脱税すれば逮捕され、追徴課税を受けるほどのことをした人たちに、総理ご自身も税(みそぎ)が済んだとお考え

ですか？

さて、総理は、解散のときの会見で、「消費減税は私の悲願」とおっしゃっていましたがね。一体、その悲願の消費減税とはどういうものなのでしょうか。

4つ目の質問です。

総理の設置する国民会議では、当然、国民から求める声の一番強い一律5%減税、さらには消費税廃止も選択肢として検討されるということでしょうか？

もし外すなら、その理由を教えてください。

消費減税に関して国民会議を設置、れいわ新選組始め、複数野党の会議参加を否定されたこと自体大問題ですが、減税のときだけ国民会議を設置し、増税のときには設置しない。だって、所得税1%上乗せするのは国民会議なんて設置しないで決めたでしょう。2027年1月からもう決定済みと総理は発言されています。

5つ目の質問です。

国民会議を設置する、しないはという基準で決めるのですか？ 減税するときだけ

設置するのですか？ 時間稼ぎをしたいときだけ設置するのですか？

しかも、この所得税1%上乗せは、安保3文書の改定に関して、総理が、ウクライナのように1回紛争状態に入るといつまで続くかわからない、継戦能力、つまり戦争を続ける力を高めていかなければいけない、その財源のためと説明されていますが、ちよっと待ってください。それって、戦争する気満々ってことですか？ その前に、まず戦争を回避するための徹底した平和外交努力をしてくださいよ。総理が外交が苦手なのはここ数年で実証されています。台湾有事発言、そしてパンダ外交さえも失敗されました。これまでパンダ外交を失敗された総理、いらっしゃるのでしょうか？

外国に武器を輸出し戦争するのではなく、戦争を避けるための平和外交をする、戦争を避けるための議論をするところが何より大事だと思いませんか？

ここで、子どもにわかるように説明いたします。武器輸出とは、人間を大量に殺すために爆弾を日本で作って、それを外国に売り、そして外





国に住む同じ人間や子どもたちを大量に殺して金儲けをする。

6つ目の質問です。

子どもに大人は「人を殺してはいけないんだよ」と教えます。しかし、国は大量に人殺しをする武器をつくって金儲けをする。この大矛盾を、総理、どのように子どもに説明されますか？お答えください。

防衛省は、日本初の約1000kmの長射程ミサイルを3月末までに熊本県の健康軍駐屯地へ配備することを決めました。中国が台湾に侵攻するかもしれない、南西地域の防衛体制を強化しなければならぬという理由で。

でも、熊本県民は、地元にもミサイルがあると標的になるのではないかと配備に反対する声も多い。それなのに、地元は全く説明もなく配備を決めましたよね？戦争に向かっているのに進んでいるのではないのですか？

総理へ7つ目の質問です。なぜ、不安がる熊本県民への住民説明会を木原官房長官は否定されたのですか？

総理、今回の衆院選大勝で、国民の信任を得たから何をやっても許されるなんて、まさか思っていたらっしゃらないですか？

憲法改正、増税、徴兵制。戦争へなだれ込んだ80年前と時代の空気がそっくりだと言えう戦争体験者の方たちがいます。国民は戦争への道を信任なんかしていません。

勇ましく防衛費ばかりを急激に増大し続けていますが、どの軍事大国も、自分の国を守るために、武器だけではなく、毎日の食卓に並ぶ食料を自国で生産できている、つまり食料自給率も高いんです。

日本の軍事費は既に世界の上位にあります。食料自給率に関しては突出して低いレベルです。防衛費増大ばかりを煽り、国民をだまさないでください。武器よりお米。

8つ目の質問です。

これ以上、外国と緊張状態に陥り、食料品の輸入を止められたら、多くの国民は飢え死にします。子どもでもわかれます。既に9兆円を超えている防衛費ではなく、2・3兆円しかない農水予算こそ大幅に上げることが必要。農家

を増やし、安定雇用を政府が保障。総理は、農水予算大幅引上げについてどうお考えですか？

私は、総理に去年、去る12月16日の予算委員会、政治家として、この国に暮らすすべての子どもたちの命を守るために存在していただけますか？子どもたちを絶対に戦争に行かせない、そして絶対に戦争に巻き込ませない、今、ここで約束してくださいとお願ひしました。それに対して総理は「大切な子どもさんの命を守るために私は闘います」と答えました。

闘う？ 誰と誰が？ 総理には、子どもや平和を守り抜くとおっしゃっていたあなたを殺す武器ではありません。子どものお腹がいっぱいになるお米です。武器よりお米です。

9つ目の質問です。

総理は「闘う」とおっしゃった。でも、複数の自民党議員が、国民が血を流す覚悟と言っている。本当に戦争に巻き込まれたとき、最前線に行くのは誰なんですか？ 高市総理率いる自民党なんですか？



？ 最前線に行けば、血まみれになりますよ。戦争に巻き込まれたとき、一体、誰に血を流させる覚悟なのか、お答えください。

まさか若い自衛官や傍聴席にいる未来世代の子どもたちを最前線に送り込もうなんて考えていらっしゃいませんか？

**総理、みんな、お母さんから生まれたんです。あなたもお母さんから生まれたんです。母親はね、子どもを戦争に行かせるために産んだんじゃない**

**いんだよ。**

「日本列島を、強く豊かに。」

？ ごまかさないとください。一番強くしなければいけないのは、日本列島に暮らすすべての主権者たちの暮らしを強くすることです。

今、6・5人に1人が貧困。ここまで多くの国民の生活を破壊させた政府・与党。これが憲法25条違反だということ。このような与党が憲法改正は否定の余地がない。

？ まず、今ある憲法を守れ。憲法は理想を描いたもの？

冗談じゃない。憲法は政府の暴走を縛るためにあり、憲法は主権者である国民から政府に突き付けられた命令であるということ。を忘れるな。

れいわ新選組は、国民生活の安定のため、主権者のため、責任ある積極財政で消費税廃止、社会保険料減免、全国民に10万円現金給付を実現し、すべての主権者の文化的で健康的な暮らしを守る、生存権を守る、憲法25条を徹底的に保障することをお約束し、質問を終わりにいたします。

ありがとうございました。

**内閣総理大臣(高市早苗)**

奥田ふみよ議員のご質問にお答えいたします。

私の「闘う」という発言についてお尋ねがありました。国民の皆様への命と平和な暮らしを守ることは自衛隊員の使命であり、事に臨んでは危険を顧みず、身をもって責務の完遂に務め、もって国民の負託に応えるという宣誓を行なっています。つまり、国民の皆様へのリスクを下げるため、自衛隊員は自らリスクを負います。

あらゆる手段でこれらのリスクの低減を図っていくのが政治の責任であり、それこそが私の闘いです。これまで進めてきた防衛力の抜本的強化は、我が国の抑止力を高め、相手に攻撃を思いとどまらせ、事態発生そのものの可能性を低下させることにつながります。

大切な子どもさん、そして国民の皆様への命と平和な暮らしを守り抜くため、防衛力の抜本的強化をこれまで以上のスピード感で進めて参ります。

【一部抜粋】



# 令和の百姓一揆

農業と農村の衰退を食い止め、安全で持続可能な日本の食を守るため、令和の百姓一揆実行委員会が立ち上げた「令和の百姓一揆」。2026年3月29日に開催された、トラクター&軽トラパレードより、魂のスピーチを抜粋する。

## 日本から農民がいなくなっていく 食がブツンと途切れるよ

「令和の百姓一揆」実行委員会代表  
菅野芳秀



昨年の令和の百姓一揆から1年たちました。農家の現状は変わらず、この5年間で26万の農家が離農しました。

パーセンテージで言うと、全農家の23%に当たります。

また、今の水田農家の平均年齢が71歳。農民層で一番人口が多いのが団塊の世代、76、77、78歳。これが今の日本農業の中心世代です。

あと5年を想像してみてください。

団塊の世代は農民、農村、農作業の現場から離農していきます。

日本から農民がいなくなっていくんです。

だけど、多くの方々はそれを知らない。おそらく食がブツンと途切れるよ。

その段階で大騒ぎしたって遅いんですよ。

農民が一人育つためには何年かかるといいますか？

単なる農作業の技術を覚えれば、良い農民になれるってもんじゃない。

おそらく、我々が見たこともないような景色が日本で展開されるはずですよ。

そうならないために、この問題を国民的に解決しなきゃならないからこそ、

我々は「令和の百姓一揆」を敢行しました。

変えられるのは、  
みんなの力。  
飢え死にしないように、  
みんなで植えるんだ

東京大学大学院  
鈴木宣弘 特任教授



日本の食料自給率は38%。

それも肥料のほとんどが輸入、野菜の種は9割。

私の試算では、最悪9.2%に近づいている。そして、ホルムズ海峡の封鎖で、エネルギー自給率が11%しかないということを勘案すれば、実質自給率はもう既に数パーセント。これが、我々が今直面して危機的な状況です。

生産者も消費者も苦しい。だから、農家の皆さんにきちんと所得補償をすれば、消費者の皆さんは安く買えて、農家の皆さんは所得が確保され、そして増産できて、自給率を上げていくことができる。これを今こそやればいいのに、政府は絶対やらないと言います。そして「米はつくるな、備蓄は減らせ、輸入を増やせ」と。これはまさに、自国政府が自国民を飢えさせるようなセルフ兵糧攻めと言ってもいいような状況です。

政府は、やるべき政策はフードテックだと言

始めたんです。

植物工場や昆虫やら培養肉にしていくんだということをや大々的に打ち出しました。

頑張ってきた農業・農村を潰して、一部の企業がこれからそういうもので儲けるような、そういう流れをつくっていくことを表明している。

このような状況が続いたら、本当に日本の農業農村は破壊され、そしていざとなったら今回のように物が入ってこない。国民みんな、飢え死にしまいます。

私たちはこの流れを変えていかなきゃいけない。変えられるのは、みんなの力だ、と。

飢え死にしないように、みんなで植えるんだ、と。

全国各地からローカル自給圏、これをどんどん構築していけば、

私たちは地域の食と農の自立、日本の独立を回復することができます。

正義は勝つこともある！頑張りましょう。



## 武器よりお米でしょ!

奥田ふみよ 共同代表・参議院議員

この国に一番必要なのは、**武器よりお米**でしょ。  
最高の防衛策というのは、すべての国民が安心して飢え苦しむことなく、  
この国で作られた国産米で、みんなでお腹をいっぱい膨らみますことです。  
しっかり声を上げてまいりましょう!

防衛予算に9兆円も国費を投入するお金があるならば、  
アメリカに80兆円投資するお金があるならば、  
たった2.3兆円の農水予算を6兆円以上に上げてくれ、と。  
れいわ新選組は皆さんの代弁者として、今後も国会の中で訴えていき、  
そして国会の外では皆さんと連携して、  
武器よりお米という本当のことを伝え続けてまいります。  
一緒に笑って暮らしましょう。





国産守ろう！お米を食べよう！  
 未来の子どもに国産残そう  
 農家に補償を 所得の補償を  
 農業守ろう！農村守ろう！  
 今が正念場、みんな立ち上がれ！



れいわ新選組  
HPはこちら



れいわオーナーズ  
ご案内はこちら  
あなたが、れいわ新選組の  
オーナーになりませんか？



ご寄附の受付  
れいわ新選組は、皆さまからの寄  
附をお願いしております。頂きま  
したご寄附は、れいわ新選組が取  
り組んでいる政治活動、事務所運  
営等に活用させていただきます。

れいわPRESS

第21号



発行・れいわ新選組 れいわPress編集部  
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-5-20  
押田ビル4階  
TEL:03-6384-1974